

## AFIRMの使命

AFIRMとは、アパレル&フットウエア国際RSL(制限物質リスト)管理グループであり、2004年に設立されました。AFIRMの使命は『アパレルおよびフットウエアのサプライチェーンから有害物質の使用と影響を減らす』ことです。AFIRMの目的は、アパレルとフットウエアにおける制限物質の国際的な管理を広めるための話し合いの場を提供し、サプライチェーンでの化学物質管理に関する情報交換を進め、懸念事項を話し合い、化学物質管理を向上させるための考えを共有していくことです。

## AFIRMのビジョン

AFIRM は世界の中心機関として、化学物質管理についての先進の情報を、できる限り提供し続けています。そして、アパレルおよびフットウエアのサプライチェーンにおいて、より安全で、よりサステナブルな化学物質の体制を築き上げるために、関連業界や専門家と、透明性、科学、協働体制にもとづいて、これらを進めていきます。このビジョンにより、AFIRMの使命、目的、そしてプロジェクトが、常に製品にフォーカスし、あるいは制限物質リストに関連したものであるということがわかりいただけるはずです。

## 方針声明とこの化学物質ツールキットの使い方

アパレル&フットウエア国際RSL管理グループ (AFIRM) のワーキンググループにより、その使命である『アパレルおよびフットウエアのサプライチェーンから有害物質の使用と影響を減らす』ため、この化学物質ツールキットは作成されました。

この化学物質ツールキットは、製品が作られ、どこで販売されるかなどを含む多くの要素にもとづき、高度にカスタマイズされたプロセスである、RSLのプログラムをいかに運用し始めるかの基本的な情報を提供します。

多くのブランドには、運用のためのガイドラインがあるので、サプライヤーはそれらのガイドラインに従わなくてはなりません。読者は、特定の事実に適用する特定の質問をするために、本書に頼りすぎないでください。全ての質問は、問題となっている製品のブランドに直接確認するようにしてください。

本書に記載されている情報の完全性または有用性について、明示または黙示を問わず、ここに含まれる情報に誤りがないことを含み、それに限らず、保証はありません。さらに、AFIRMは本書の使用または内容に起因するいかなる種類の責任も負いません。

AFIRMの詳細についてはホームページをご覧ください。 [www.afirm-group.com](http://www.afirm-group.com)

## 1. はじめに

グローバルなサプライチェーンからのフィードバックにこたえるため、アパレル&フットウエア国際RSL管理グループ（AFIRMグループ）は、『アパレルおよびフットウエアのサプライチェーンから有害物質の使用と影響を減らす』という継続的な使命の一環として、この化学物質ツールキットを更新しました。

### 「制限物質」の定義

制限物質とは、その使用または存在が、禁止またはブランドにより制限されている化学物質とその他の物質のことです。

一般的に、制限物質は、最終製品に存在しないか、許容レベル未満で存在しなければなりません。

制限物質は、多くの業界、1つの業界または特定の製品で制限されている可能性があります。

付表Jの、関連する単語の用語集を参照してください。

### なぜ物質が制限されるのか

さまざまな理由で物質は制限されています。環境への懸念、労働者や消費者への健康や安全への懸念によって制限されている物質もあれば、法律によって制限されているものもあります。

物質はさまざまな方法で制限されています。上記で示したように、いくつかの物質は製造工程での使用が禁止されており、また、完成品での含有が完全に禁止されているものもあります。また、他の物質は、一定の濃度を超えて存在したり、事前に定義された条件下において、完成品から一定量が溶出する場合に禁止されることがあります。

いずれの場合も、物質の制限には、通常、サプライヤーやブランドが化学物質の存在を確認したり、制限レベルを下回ることを確認するための、テスト方法が伴います。

### AFIRM化学物質ツールキット概要

この化学物質ツールキットは、ブランドやサプライヤーおよび川上の供給元(原材料や化学品のサプライヤー・工場、染色工場、トリムやパッケージのサプライヤー、スクリーン印刷業者、生産工場や、アパレルやフットウエアの完成品の生産に関与する事業体)に焦点を絞ったものです。

このツールキットの更新において注目すべき追加項目は、付表Gの化学物質詳細ガイドリストと、付表DのRSL不適合の是正処置の例です。これら2つの参考資料は、制限物質に対するブランドの要求を満たすため、完成品における制限物質を排除したり減らしたりすることを手助けするための技術的情報を提供しています。

このツールキットは、主に最終製品から制限物質を排除することに焦点あてていますが、廃水、大気、固形廃棄物における化学物質の排出に関する広範な情報は、付表Gに記載されています。

### AFIRMでは、ツールキットを良くするために皆さんのフィードバックをお待ちしています。

AFIRMのトレーニング委員会では、この2018年版化学物質ツールキットを更新するため一丸となって取り組みました。我々の目標は、ブランドが化学物質のコンプライアンスに向けた取り組みを始めていくため、また、サプライヤーがこれらの事柄について学ぶことができるよう、この資料をできるだけわかりやすく、使いやすいものにする事です。将来、もっとよくするために加えるべき内容や、不必要と思われる事項などあれば、連絡をください。

貴社のニーズに応えるためツールキットを改善するためのコメントは、[nspnsler@phylmar.com](mailto:nspnsler@phylmar.com) まで。